久留米西高等学校　年間授業計画

令和５年度（１学年用）　　教科　芸術　　科目　工芸Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　工芸Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：松村　世津子

使用教科書：（ 工芸Ⅰ（日本文教出版 ）　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　・　技　能 】工芸の基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、制作活動に取り組む。

【思考力・判断力・表現力】　素材・表現方法についての理解を深め、応用して制作に生かす。

【主体的に学習に取り組む態度】自ら試行・工夫し、作品の完成度を高める。

科目　工芸Ⅰ　　の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
①工芸の基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、制作活動に取り組む。 ②材料の特性を理解し、加工技法に習熟する。	理論的な理解に基づき、慎重に制作を進める。	作品の完成度を追究し、自ら試行・工夫し制作に取り組む。

	単元	表現		鑑賞	指導項目・内容	知	思	主	配当時数
		身	社						
1学期	陶芸	○	○	○	・陶芸用具の名称・使用法を理解する。 ・作業と片付けの流れ、用具の管理を理解する。 ・たたら成形で粘土を締めて、歪まないように成形する。 ・作品の水分量による粘土の可塑性の変化を理解し、製作に生かす。 ・線刻と絵付けによる加飾を理解し、効果的に製作に生かす。 ・作品に合った加飾を計画する。 ・製作過程を見学し合い、話し合って技術の向上を目指す。 ・作品を観察、鑑賞し製作計画に生かす。	○	○	○	24
2学期	木工（時計制作）	○		○	・時計の機能を理解し、用途に即したデザインをする。 ・マスキングとアクリル塗料による加飾を理解し、美しく仕上げる。 ・木材の特性を理解し、用具の使用に習熟して効率的に製作を進める。 ・精度の高い加工を目指す。 ・ウレタン塗装に習熟し、美しい塗装面に仕上げる。 ・完成した作品を観察、鑑賞し、創作の喜びを味わい、自信を持つ。	○	○	○	36
3学期	パッケージ製作	○		○	・色鉛筆の特性を生かした彩色をする。 ・完成した作品を鑑賞し合い、よいところを発見し合う。 ・世界と日本の著名な工芸作品を鑑賞し、その歴史と良さを理解する。 ・工芸の素材について理解する。 ・機能・用途と美の関係について理解する。	○	○	○	24